

六朝史研究会

1. 六朝史研究会について

(1) 研究会のあゆみ

今から二十数年前、谷川道雄先生の聖護院の私設研究室(のち別のところに移転、ご逝去に伴い閉鎖)で始まったこの研究会は、当初きちんとした名称もなく、いつのころから「エルの会(Lの会)」と呼ばれるようになりました。2003年4月より現在の「六朝史研究会」の名称を使うようになりましたが、いまでも会員には「エルの会」の名前のほうがなじみ深いようです。

これまでの発表題目については、本ページ末尾の(「[六朝史研究会\(エルの会\)のあゆみ 年表](#)」)をご覧ください。

(2) 名前と実態との関係

「六朝史研究会」という看板を掲げていますが、例会での発表内容は、漢代から宋代くらいまでと比較的幅広くなっています。要するに、中国史の比較的古い時代を研究している人たちが意見交換・情報交換のために集まっている研究会です。

2. 活動のあらまし

(1) 例会

原則として、月に1回のペースで「例会」を開いています。メンバーがそのときどきの関心にしたがって研究発表を行います(原則として、1回の例会で1人が発表)。

(2) エクスカーション(遠足・見学)

春や秋の気候の良い時期を選んで、京都や滋賀で開かれている展覧会を見に行きます。

3. 次回例会のご案内

次回例会の予定は、下記の通りです。

日時:2017年1月20日(土曜日)

会場:京都外国語大学

発表者:猪俣 貴幸 氏

※ 新たに参加を希望される方は、事前に 辻 まで e-mail(tsuji.masahiro.4m[at]kyoto-u.ac.jp) にてご連絡下さい([at]をアットマークに変えてください)。

《六朝史研究会(エルの会)のあゆみ 年表》

わたしの手許に残っていた記録に、研究会メンバーの福原啓郎氏、丹治昭司氏に提供していただいた資料を付け加えてまとめたものです。

まだまだ不明が多いので、情報提供をお願いします。

| 年月日 | 報告者 | 題目 | 会場 |
|--------------|------|---------------------|-----------|
| 1990年 | | | |
| 1990年5月25日 | 福原啓郎 | 『世説新語』の儉嗇篇と沙侈篇 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1990年6月 | 金民壽 | (『晋書』における王導の評価について) | 聖護院、谷川研究室 |
| 1990年7月27日 | 宇田恒久 | 晋書江統伝—徙戎論— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1990年8月31日 | 辻 正博 | 同時代人の北齊史 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1990年9月28日 | 佐藤達郎 | 陶侃軍団の権力構造・試探 | 聖護院、谷川研究室 |

| | | | |
|--------------|------|--|-----------|
| 1990年10月26日 | 井上徳子 | 五涼政権と漢人豪族 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1990年11月30日 | 板尾典隆 | 『顔氏家訓』勉学篇及び涉務篇にみられる南朝士大夫批判 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年 | | | |
| 1991年3月22日 | 金民壽 | 東晋中期の政治—桓温から謝安まで— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年4月27日 | 福原啓郎 | 魯褒の『錢神論』 | 聖護院、谷川研究室 |
| | 葭森健介 | 『錢神論』の構図 | |
| 1991年5月24日 | 大野雅仁 | 隋文帝時代の仏教—名僧の招致と「衆」について— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年6月21日 | 佐藤達郎 | 陳羣とその時代—曹魏文・明帝期政治史— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年7月26日 | 丹治昭司 | 陳朝初期の諸反乱について | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年10月 | 井上徳子 | 魏・両晋時代の貨幣鑄造 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年11月15日 | 上谷浩一 | 後漢時代の中郎将について | 聖護院、谷川研究室 |
| 1991年12月21日 | 鄭炳俊 | 唐後半期における州の位置—特に州の直達・直下を中心として— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年 | | | |
| 1992年1月 | 板尾典隆 | 侯景の反乱に対する討伐軍の動向 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年2月14日 | 辻 正博 | 唐代の家廟 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年5月22日 | 福原啓郎 | 王沈「釋時論」の論理 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年6月19日 | 呂春盛 | 兩個宇文氏家族的悲劇—北周初政局的一側面— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年10月9日 | 佐藤達郎 | 福原啓郎氏「西晋の墓誌の意義」評 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年10月30日 | 丹治昭治 | 陳朝成立と江南土豪層 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1992年12月25日 | 井上徳子 | 『魏書』卷52にみえる河西人士の主君とのかかわり方について | 聖護院、谷川研究室 |
| 1993年 | | | |
| 1993年1月22日 | 鄭炳俊 | 唐朝の地方支配と觀察使—藩鎮体制の理解のために— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1993年3月5日 | 佐藤達郎 | 九品官人法における「状」の起源 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1993年6月19日 | 鄭炳俊 | 書評:辻 正博「唐代流刑考」 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1993年7月17日 | 福原啓郎 | 書評:佐藤達郎「曹魏文・明帝期の政界と名族層の動向」(『東洋史研究』52-1、1993年) | 聖護院、谷川研究室 |
| 1993年10月9日 | 佐藤達郎 | 福原啓郎氏「西晋の墓誌の意義」評 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1993年12月17日 | 辻 正博 | 谷川道雄氏の“府兵制国家論”をめぐって—「西魏二十四軍の成立と豪族社会」と「府兵制国家論」— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1994年 | | | |
| 1994年1月22日 | 鄭炳俊 | 唐朝の地方支配と觀察使—藩鎮体制の一考察— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1994年3月3日 | 佐藤達郎 | 漢代の選挙と三公・尚書—特に後漢を中心に— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1994年4月16日 | 中山義久 | 北魏孝文帝洛陽遷都に関する小考 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1994年5月21日 | 朴永哲 | 中世中国における地獄と獄訟 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1994年6月25日 | 井上徳子 | 五胡十六国時代における「忠」のかたち | 聖護院、谷川研究室 |
| 1994年12月12日 | 谷川道雄 | 隋末の内乱と民衆 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1995年 | | | |
| 1995年2月17日 | 辻 正博 | 法制史上の唐宋変革—労役刑の変遷を中心に— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1995年9月22日 | 中山義久 | 六鎮研究の整理と課題 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1995年12月1日 | 井上徳子 | 吐谷渾に対する一視角 | 京大会館 |
| 1996年 | | | |

| | | | |
|----------------|-------|-----------------------------------|------------|
| 1996年6月22日 | 福原啓郎 | 貴族制研究の再検討 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1996年8月2日 | 辻 正博 | 笞・杖刑から見た隋唐律の淵源 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1996年9月21日 | 葭森健介 | 福原啓郎著『西晋の武帝—司馬炎』をめぐって | 聖護院、谷川研究室 |
| 1996年10月25日 | 張学鋒 | 北魏均田制下二十畝桑田の意義について | 聖護院、谷川研究室 |
| 1996年11月22日 | 丹治昭司 | 南朝における皇子出鎮 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1996年12月20日 | 谷川道雄 | 唐帝国の世界性 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1997年 | | | |
| 1997年1月24日 | 福原啓郎 | 西晋王朝の二学に関する研究ノート—とくに国子学創立の意義に関して— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1997年6月13日 | 小島浩之 | 唐代の尹について | 聖護院、谷川研究室 |
| 1997年7月27日 | 中山義久 | 北魏時代の法典編纂—詔と格の分析を中心に— | 芝蘭会館 |
| 1997年10月17日 | 張学鋒 | 戦国秦漢魏晋南北朝における畝制、畝収及び労働生産性 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1998年 | | | |
| 1998年5月29日 | 小島浩之 | 書評：谷川道雄著『増補隋唐帝国形成史論』（増補部分） | 聖護院、谷川研究室 |
| 1998年6月26日 | 辻 正博 | 英蔵敦煌文献の現在 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1998年7月20日 | 山口正晃 | 北周～隋代における総管について | 聖護院、谷川研究室 |
| 1998年9月25日 | 小島浩之 | 唐代検勾官研究—録事参軍と縣主簿を中心に— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1998年10月23日 | 佐藤達郎 | 九品官人法成立の再検討 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1998年11月27日 | 丹治昭司 | 「元嘉の治」の一側面—文帝期の地方州鎮対策— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年 | | | |
| 1999年1月22日 | 辻 正博 | 流刑とは何か—唐律の流刑再考 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年2月26日 | 福原啓郎 | 三国魏の明帝—「奢靡」の皇帝の実像— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年3月 | 丹治昭司 | 劉宋の文帝—元嘉の治の再検討— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年4月23日 | 上谷浩一 | 後漢時代中期の皇帝—和帝・殤帝・安帝— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年5月28日 | 張学鋒 | 東晋の哀帝—哀帝を通して見た東晋中期の政治と社会— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年6月25日 | 小島浩之 | 唐の玄宗—光と陰の皇帝— | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年7月22日 | 李 濟 滄 | 東晋の元帝 | 聖護院、谷川研究室 |
| | 佐藤達郎 | 前漢の文帝—その虚像と実像にせまる— | |
| 1999年9月17日 | 山口正晃 | 北周の武帝 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年10月16～17日 | 保科季子 | 漢代における「道術」の展開—経学・讖緯・術数— | 民俗弥左エ門（高山） |
| | 丹治昭司 | 南朝の地方軍府—幼王出鎮と長史行事— | |
| 1999年11月26日 | 谷川道雄 | 中国の皇帝たち—漢から唐へ 総論 | 聖護院、谷川研究室 |
| 1999年12月18日 | 辻 正博 | 酷刑に見る文化の伝播 | 聖護院、谷川研究室 |
| 2000年 | | | |
| 2000年1月21日 | 山口正晃 | | 聖護院、谷川研究室 |
| 2000年2月25日 | 福原啓郎 | 鍾繇とその書—「宣示表」を中心に— | 聖護院、谷川研究室 |
| 2000年4月29日 | 保科季子 | 張衡と李固—後漢中期政治思想と讖緯学— | 聖護院、谷川研究室 |
| 2000年5月27日 | 丸岡昌之 | 州・郡の常備兵と都督 | 聖護院、谷川研究室 |
| 2000年7月1日 | 谷川道雄 | 六朝時代の宗族—近世宗族との比較において— | 聖護院、谷川研究室 |
| 2000年9月23日 | 小島浩之 | 現代中国語資料目録事情 | 京大会館 |
| 2000年10月7日 | 辻 正博 | 流刑に見える唐律の理念と現実 | 京都外国語大学 |

| | | | |
|--------------------|------|--------------------------------------|-----------|
| 2000年11月23日 | 丹治昭司 | 南朝前半期の荊州—州鎮経営の実態— | 京都外国語大学 |
| 2001年 | | | |
| 2001年4月14日 | 松浦典弘 | 碑文に見える北朝末～唐初の仏教政策—道德寺碑を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2001年6月2日 | 佐藤達郎 | 漢代の古官箴 | 京都外国語大学 |
| 2001年7月7日 | 深出優子 | 後漢献帝初平年間の政治 | 京都外国語大学 |
| 2001年9月29日 | 保科季子 | 天子の好述—漢代における儒教的皇后論— | 京都外国語大学 |
| 2001年10月13日 | 辻 正博 | 宋代編管制度考 | 京都外国語大学 |
| 2001年11月24日 | 本江隆典 | 東晋兵戸制考—僑州郡県制度を基礎に据えて— | 京都外国語大学 |
| 2001年12月15日 | 福原啓郎 | 西晋の墓誌の真偽、再考—新紹介の趙汜墓誌の検討を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2002年 | | | |
| 2002年2月2日 | 角森公武 | | 京都外国語大学 |
| 2002年3月23日 | 丹治昭司 | 南朝における宗室出鎮—東晋政権との関係を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2002年4月27日 | 山口正晃 | 晋代における都督の支配構造 | 京都外国語大学 |
| 2002年5月12日 | —— | ミホ・ミュージアム春期特別展「永青文庫—細川家の名宝」参観 | ミホ・ミュージアム |
| 2002年6月1日 | 佐藤達郎 | 胡広『漢官解詁』の編纂とその構想 | 京都外国語大学 |
| 2002年7月6日 | 松浦典弘 | 修定寺碑考—北朝末から初唐期における国家と仏教— | 京都外国語大学 |
| 2002年9月21日 | 本江隆典 | | 京都外国語大学 |
| 2002年11月24日 | —— | ミホ・ミュージアム「開館5周年記念展・古代バクトリア遺宝」参観 | ミホ・ミュージアム |
| 2002年12月7日 | 保科季子 | | 京都外国語大学 |
| 2003年 | | | |
| 2003年1月11日 | 福原啓郎 | | 京都大学文学部 |
| 2003年2月8日 | 辻 正博 | 資料環境から見た 20 世紀日本の唐代法制史研究—唐令復原研究を中心に— | 京都外国語大学 |
| これより「六朝史研究会」の名称を併用 | | | |
| 2003年4月12日 | 丹治昭司 | | 京都外国語大学 |
| 2003年5月31日 | 佐藤達郎 | 應劭「漢官儀」の編纂 | 京都外国語大学 |
| 2003年7月5日 | 松浦典弘 | 唐元和期における節度使と仏教—慧能への諡号の問題を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2003年7月26日 | 角森公武 | | 京都外国語大学 |
| 2003年9月27日 | 山口正晃 | 曹魏・西晋時期の都督と將軍 | 京都外国語大学 |
| 2003年10月18～19日 | —— | 高山・松本旅行(飛騨安国寺経蔵、松本・仁井田文庫参観) | |
| 2003年11月8日 | 金志玟 | 『黄帝内景経』の実修のコンテキスト:序の成立を巡って | 京都外国語大学 |
| 2003年12月13日 | 蘇 航 | 唐朝北部辺軍における漢将の地位について—開元後期から安史の乱前後まで— | 京都外国語大学 |
| 2004年 | | | |
| 2004年1月24日 | 福原啓郎 | 魏晋時代における九品中正制度批判の議論に関する再検討 | 京都外国語大学 |
| 2004年3月6日 | 辻 正博 | 中国中世における園林裁判の意義 | 京都外国語大学 |
| 2004年4月10日 | 丹治昭司 | 祖逖の北伐—東晋政権との関係を中心に— | 京都外国語大学 |

| | | | |
|--------------|-------|---|------------|
| 2004年5月8日 | 保科季子 | 受命の書—漢代古文学と讖緯思想— | 京都外国語大学 |
| 2004年6月5日 | —— | ミホ・ミュージアム春期特別展「長安陶俑の精華—汗血馬と美女の系譜をたずねて」参観 | ミホ・ミュージアム |
| 2004年7月3日 | 佐藤達郎 | 漢代の古官箴・再論—論考篇に向けて | 京都外国語大学 |
| 2004年7月31日 | 松浦典弘 | 唐後半期の河北における藩鎮勢力と仏教—幽州の事例から— | 京都外国語大学 |
| 2004年10月9日 | 金志玟 | 4世紀東晋「上清真人」の啓示と教え：上清の世界と真の人間という肖像 | 京都外国語大学 |
| 2004年11月6日 | 辻 正博 | 魏晋南北朝時代の聴訟と録囚 | 京都外国語大学 |
| 2004年12月18日 | 馬場理恵子 | 『四時月令詔條』についての一考察 | 京都外国語大学 |
| 2005年 | | | |
| 2005年1月29日 | 山口正晃 | 魏晋南朝における將軍号—梁武帝の官制改革にいたる道程— | 京都外国語大学 |
| 2005年3月5日 | 福原啓郎 | 貴族制の成立(形成)と本質(実質)に関する一考察—内藤湖南『支那中古の文化』の再検討を中心に— | 京都大学文学部 |
| 2005年4月2日 | 森 涼子 | 南北朝時代の貨幣流通について | 京都外国語大学 |
| 2005年5月7日 | —— | 佐川美術館「中国国家博物館所蔵隋唐の美術」展参観 | 佐川美術館 |
| 2005年6月4日 | 丹治昭司 | 東晋後期政治と劉牢之軍団 | 京都外国語大学 |
| 2005年7月23日 | 保科季子 | 亡人から流民へ—漢代における流動人口の問題— | 京都外国語大学 |
| 2005年9月3日 | 齊藤まや | 唐代の史書編纂と劉知幾 | 京都女子大学 |
| 2005年10月8日 | 森 涼子 | 北魏俸禄制施行をめぐる | 京都外国語大学 |
| 2005年10月29日 | —— | ミホ・ミュージアム秋季特別展「中国美の十字路展—大唐文明への道」参観 | ミホ・ミュージアム |
| 2005年11月23日 | 保科季子 | 中国古代の民衆支配の法理念—法制用語における「亡」の概念を中心に— | 京都外国語大学 |
| | 辻 正博 | 漢代の徙遷刑について | |
| 2005年12月26日 | 松浦典弘 | 唐代尼寺尼僧関係史料研究序説 | 京都外国語大学 |
| 2006年 | | | |
| 2006年2月18日 | 馬場理恵子 | 前漢における政治と月令 | 京都外国語大学 |
| 2006年4月1日 | 佐藤達郎 | 漢代の扁書—四時月令詔條の周辺— | 京都外国語大学 |
| 2006年4月29日 | 金志玟 | 神聖な注解—『雲笈七籤』『經釋』に見る上清經典— | 京都外国語大学 |
| 2006年6月3日 | 福原啓郎 | 新刊紹介：渡邊義浩著『三国政権の構造と「名士」』 | 京都外国語大学 |
| 2006年7月1日 | 山口正晃 | 監諸軍事考 | 京都外国語大学 |
| 2006年7月29日 | 上谷浩一 | 東晋政治史と車胤 | 京都外国語大学 |
| 2006年10月7日 | 森 涼子 | 北魏俸禄制の確立とその運用について | 京都外国語大学 |
| 2006年11月25日 | 徐 冲 | 漢唐間の君臣関係と「臣某」形式に関する一試論 | 関西学院大学 |
| 2007年 | | | |
| 2007年1月13日 | 市村導人 | 宋代江南における水稻一毛作の到達点 | 京都外国語大学 |
| 2007年2月24日 | 丹治昭司 | 六朝隱逸考—正史隱逸伝を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2007年3月17日 | 辻 正博 | 西晋における諸王の封建と出鎮 | 京都外国語大学 |
| 2007年4月28日 | 松浦典弘 | 墓誌から見た唐代の尼僧と家 | 京都外国語大学 |
| 2007年5月19日 | 佐藤達郎 | 魏晋時代の官箴とその周辺 | 京都大学総合人間学部 |
| 2007年6月3日 | —— | ミホ・ミュージアム開館 10周年記念特別展「中国・山東省の仏像—飛鳥仏の面影」参観 | ミホ・ミュージアム |
| 2007年6月30日 | 馬場理恵子 | 中国古代における儒教的統治イデオロギーの形成と天の理学 | 京都外国語大学 |

| | | | |
|--------------|-------|-----------------------------------|------------|
| 2007年7月15日 | 田中一輝 | 学校制度の形成と思想—後漢から唐まで— | 京都大学総合人間学部 |
| 2007年9月22日 | 福原啓郎 | 魏晉時代の文学集団—「三曹七子」との対比による「二十四友」の再検討 | 京都外国語大学 |
| 2007年10月8日 | 伊藤侑希 | 三国呉形成史序論—孫策期集団の人的構成とその志向— | 京都大学総合人間学部 |
| 2007年11月23日 | 保科季子 | 秦漢時代の名数と自占 | 関西学院大学 |
| 2007年12月8日 | 辻 正博 | 唐律の流刑について—天聖「獄官令」の公開を承けて— | 京都大学総合人間学部 |
| 2008年 | | | |
| 2008年1月26日 | 山口正晃 | 両晋交代期における都督制の変化 | 京都外国語大学 |
| 2008年3月22日 | 金 成愛 | 遣唐使にまつわる統一新羅の役割について—8、9世紀を中心に— | 京都大学総合人間学部 |
| 2008年4月26日 | 田中一輝 | 西晋の皇太子について | 京都外国語大学 |
| 2008年5月31日 | 溝口 瑛 | 漢魏晉時代の御史台制度の展開 | 京都大学総合人間学部 |
| 2008年7月19日 | 丹治昭司 | 東晋の隠逸と南人 | 京都外国語大学 |
| 2008年10月4日 | 市村導人 | 宋代江南における在来水稻品種について | 京都大学総合人間学部 |
| 2008年11月1日 | 益岡隆行 | 後漢における隠逸の風潮とその背景 | 京都外国語大学 |
| 2008年12月13日 | 佐藤達郎 | 漢六朝期の地方的教令について | 京都大学総合人間学部 |
| 2009年 | | | |
| 2009年1月31日 | 孫 正軍 | 五等から三等へ—北魏道武帝の「制爵三等」の原因について | 京都外国語大学 |
| 2009年2月21日 | 田中一輝 | 西晋の東宮と外戚楊氏 | 京都大学総合人間学部 |
| 2009年3月21日 | 松浦典弘 | 唐代の僧尼と寺と俗家 | 京都外国語大学 |
| 2009年4月25日 | 福原啓郎 | 西晋の荀岳墓誌の検討 | 京都大学総合人間学部 |
| 2009年5月23日 | 森 涼子 | 北齊食幹制度考 | 京都大学総合人間学部 |
| 2009年6月27日 | 伊藤侑希 | 東晋・劉宋における朝貢国遣使例—東晋南朝の「世界」をめぐって | 京都外国語大学 |
| 2009年7月18日 | 馬場理恵子 | 漢代の社—社祭を中心として— | 京都大学総合人間学部 |
| 2009年9月26日 | 溝口 瑛 | 魏晉南北朝時代の官人処罰制度—身分の問題を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2009年10月31日 | 保科季子 | 秦漢時代における名数の移転 | 関西学院大学 |
| | 益岡隆行 | 後漢の隠逸 | |
| 2009年11月28日 | 蓑輪圭一郎 | 唐代前期の中央医療体制と薬材の供給及び消費について | 京都大学総合人間学部 |
| | 福原啓郎 | 高知科研調査旅行の参加記(南京～寿州) | |
| 2009年12月26日 | 光田雅男 | 南北朝間の聘使外交について—その「対等」意識を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2010年 | | | |
| 2010年2月6日 | 塩沢裕仁 | 洛陽における漢魏晉北朝期遺跡の立地から | 京都大学総合人間学部 |
| | 小方 登 | 衛星写真から見た漢魏・隋唐洛陽城 | |
| 2010年3月6日 | 田 禾 | 唐代曆日與《大唐陰陽書》—以曆注的成立爲中心 | 京都外国語大学 |
| 2010年5月1日 | 金成愛 | 九世紀における新羅民間人の活動について | 京都大学総合人間学部 |
| 2010年5月22日 | 伊藤侑希 | 南朝禪讓革命における揚州刺史・揚州牧の意義 | 京都外国語大学 |
| 2010年6月12日 | 辻 正博 | 隋唐時代の相州における司法と社会—「訴訟社会」成立の前提 | 京都大学総合人間学部 |
| 2010年7月31日 | 赤羽奈津子 | 百濟の対外政策について—南朝との関係を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2010年9月25日 | 山口正晃 | 「領兵置佐」小考 | 京都大学総合人間学部 |

| | | | |
|--------------|-------|--|------------|
| 2010年10月16日 | 市村導人 | 江南における田畑輪換 | 京都外国語大学 |
| 2010年11月13日 | 石 洋 | 秦漢における雇用労働者と雇用関係の変遷—私的雇用を中心とする | 京都大学総合人間学部 |
| 2010年12月11日 | 高橋亮介 | 後趙石虎の奉仏について | 京都外国語大学 |
| 2011年 | | | |
| 2011年1月29日 | 佐藤達郎 | 摯虞『決疑要注』をめぐって | 京都大学総合人間学部 |
| 2011年3月5日 | 北村一仁 | 明末清初における「叛」的風気の分布—『華夷風土記』及び『肇域志』を手掛かりとして | 京都大学総合人間学部 |
| 2011年4月30日 | 田中一輝 | 西晋恵帝期・懐帝期における皇帝と宗室諸王 | 京都外国語大学 |
| 2011年5月14日 | 松浦典弘 | 唐代の僧尼と寺院の関係—寺院への所属の問題を中心に— | 京都大学総合人間学部 |
| 2011年6月25日 | 川見健人 | 孫呉政権の活動名分と正統性獲得に関する一考察 | 京都外国語大学 |
| 2011年7月23日 | 福原啓郎 | 曹魏・西晋の九品中正制度について | 大谷大学 |
| 2011年9月24日 | 岡田和一郎 | 後期北魏国家の形成—孝文帝期を中心に | 京都大学総合人間学部 |
| 2011年10月22日 | 福島将太 | 北魏における兵戸と六鎮の乱 | 京都外国語大学 |
| 2011年11月19日 | 金成愛 | 九世紀における在唐新羅人社会の相互連携について—円仁『入唐求法巡礼行記』の記事を手がかりとして— | 京都大学総合人間学部 |
| 2011年12月23日 | 馬場理恵子 | 算術書のテキストの変遷と数的世界の構築—『九章算術』劉徽注にみえる「今有」の解釈をめぐって— | 徳島大学総合科学部 |
| 2012年 | | | |
| 2012年1月21日 | 安永知晃 | 前漢前期における后妃 | 京都外国語大学 |
| 2012年2月11日 | 伊藤侑希 | 東晋南朝における禅譲革命様式の確立とその影響—揚州牧就官の意義に着目して | 京都大学総合人間学部 |
| 2012年3月3日 | 林韻柔 | 南北朝時期的沙門從武之事 | 京都外国語大学 |
| 2012年4月14日 | 福原啓郎 | 書評：渡邊義浩著『西晋「儒教國家」と貴族制』 | 京都大学総合人間学部 |
| 2012年5月12日 | 織田めぐみ | 東晋の皇帝権力—修士論文に向けての覚書— | 京都大学総合人間学部 |
| 2012年6月16日 | 小野 響 | 漢と前趙における断絶面—両国建国時の比較検討から— | 京都外国語大学 |
| 2012年7月21日 | 小坂恭子 | 南朝後期の寒門層のあり方をめぐって—『梁書』文学伝を中心に— | 京都大学総合人間学部 |
| 2012年9月29日 | 保科季子 | 張良と太公望—漢六朝期受命思想における「輔」— | 京都外国語大学 |
| 2012年10月13日 | 安永知晃 | 皇后・皇太后像の形成—前漢を中心とした政治史的考察— | 京都大学総合人間学部 |
| 2012年11月10日 | 吉見 晃 | 蜀漢における「勢力」と対立 | 京都大学総合人間学部 |
| | 織田めぐみ | 昏君・孝武帝と乱相・司馬道子—南朝国家体制への転換— | |
| 2012年12月1日 | 赤羽奈津子 | 魏晋南北朝時代における東夷朝貢の意義について—肅慎朝貢を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2013年 | | | |
| 2013年2月2日 | 小野 響 | 漢から前趙へ | 京都大学総合人間学部 |
| 2013年3月9日 | 平松明日香 | 後漢における臨朝称制のかたち | 京都外国語大学 |
| 2013年4月6日 | 小野木 聡 | 唐代の憲銜と「兼」の関係 | 京都大学総合人間学部 |
| 2013年5月18日 | 千田 豊 | 中国古代の東宮制度(仮題) | 京都外国語大学 |
| 2013年6月15日 | 石 洋 | 秦漢財産調査制度初探 | 京都大学総合人間学部 |
| 2013年7月20日 | 市村導人 | 江南農業の作付方式とその展開 | 京都外国語大学 |
| | 溝口 瑛 | 魏晋南北朝における忠孝の先後について—唐長孺「魏晋南朝の君父先後論」に触れて— | |

| | | | |
|--------------|-------|---|-----------------------------------|
| 2013年9月21日 | 川見健人 | 孫呉政権後期政治史—孫休期永安年間の詔を中心に— | 京都大学総合人間学部 |
| 2013年10月5日 | 吉見 晃 | 蜀漢における中央権力機構とその変遷 | 京都外国語大学 |
| | 小野 響 | 五胡十六国時代における「単于」について | |
| 2013年12月7日 | 赤羽奈津子 | 六世紀の日朝関係—任那問題を中心に— | 京都大学総合人間学部 |
| 2014年 | | | |
| 2014年1月11日 | 織田めぐみ | 両晋南朝期の「承制」—東晋武陵王遵の故事を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2014年2月8日 | 野口 優 | 後漢辺境における軍事防衛体制の転換 | 京都大学総合人間学部 |
| 2014年3月22日 | 尾関圭信 | 西晋の元勳—曹魏後期の司馬氏との関係を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2014年4月12日 | 安永知晃 | 前漢初期の郡国制—文帝即位時を中心に | 京都大学総合人間学部 |
| 2014年5月10日 | 辻 正博 | 宋代法令研究の可能性—「天聖令」研究の新展開 | 京都外国語大学 |
| 2014年6月14日 | 保科季子 | 宮中蔵書閣と講論—石渠閣より積奠礼へ | 京都大学総合人間学部 |
| 2014年7月12日 | 猪俣貴幸 | 唐代皇后位変容攷初探—皇后空位の観点から— | 京都外国語大学 |
| 2014年9月6日 | 前田 拡 | 東晋における州都督について—支配・被支配の関係について— | 京都大学総合人間学部 |
| 2014年10月11日 | 小野 響 | 五胡天王号再考 | 京都外国語大学 |
| 2014年11月2日 | 千田 豊 | 西晋における東宮官 | 京都大学総合人間学部 (中国中世研究者フォーラムと合同開催) |
| | 大野晃嗣 | ライデン大学所蔵『道光甲辰恩科 順天郷試硃卷』について 明代会試執事官に関する一考察—外簾四所を中心に— | |
| 2014年12月13日 | 市村導人 | 長江下流域における水田開発と風土病—宋代以降を中心として— | 京都外国語大学 |
| 2015年 | | | |
| 2015年1月10日 | 尾関圭信 | 西晋武帝の皇帝権力と侍臣について—泰始年間における侍中任愷の旧臣抑制とその挫折にみる— | 京都大学総合人間学部 |
| | 陳冰妍 | 李徳裕と宦官の関係—武宗朝を中心に | |
| 2015年2月7日 | 陸 帥 | 青齊土民と南朝社会—五、六世紀の撰山における石窟造像をめぐって | 京都外国語大学 |
| | 野口 優 | 漢魏時代における詔書の作成と伝達 | |
| 2015年3月7日 | 小野木 聡 | 唐代の憲銜と地方監察 | 京都大学総合人間学部 |
| | 平松明日香 | 前漢代における皇太后政治介入の変遷と外戚輔政 | |
| 2015年4月18日 | 赤羽奈津子 | 中国南朝の仏教銘文について | 京都外国語大学 |
| 2015年5月9日 | 保科季子 | 漢代の古文尚書学—「古文尚書」とその「正典化」 | 京都大学総合人間学部 |
| | 猪俣貴幸 | 太廟配食・后妃廟の系譜—魏晋南北朝からみた立相— | |
| 2015年6月20日 | 川見健人 | 孫呉 国山封禪に関する若干の問題 | 京都大学総合人間学部 |
| 2015年7月18日 | 千田 豊 | 西晋における太子二傅の拡大と皇帝権 | 京都外国語大学 |
| 2015年9月12日 | 前田 拡 | 梁、陳における征討体制と国家—北伐の事例を中心として— | 京都大学総合人間学部 |
| | 陸帥 | 『宋書・州郡志』の道里記述からみる州郡の位置—青・冀の二州を中心に— | |
| 2015年10月10日 | 猪俣貴幸 | 唐代皇位継承過程における后妃の動向 | 京都外国語大学 |
| | 蔡智慧 | 唐前期における北方羈縻府州の設置と変化 | |
| 2015年11月4日 | 小野 響 | 五胡十六国時代における宗室 | 京都教育文化センター (中国中世研究者フォーラム) |

| | | | |
|--------------|--------|----------------------------------|-----------------------------------|
| | | | ラムと共催) |
| 2015年12月12日 | 安賢善 | 墓誌銘よりみた百済・高句麗遺民の動向 | 京都外国語大学 |
| 2016年 | | | |
| 2016年1月9日 | 市村 導人 | 穀と米—宋代以降の脱穀・脱稗・精米に関する検討— | 京都大学総合人間学部 |
| 2016年2月13日 | 福原啓郎 | 魏晉時代の社の歴史的特質—当利里社残碑の検討を中心に— | 京都外国語大学 |
| | 織田めぐみ | 「陽秋」—東晋期における皇后の避諱— | |
| 2016年3月12日 | 平松明日香 | 両漢養子攷 | 京都大学総合人間学部 |
| 2016年4月9日 | 劉萃峰 | 漢魏晉時代における渡海繆氏一族について | 京都大学総合人間学部 |
| | 山口正晃 | 將軍制から都督制へ—都督制に対する誤解— | |
| 2016年5月7日 | 童 嶺 | 「五牛旗建」と「赤牛奮鞞」—南匈奴漢趙時代の予言と讖緯をめぐって | 京都外国語大学 |
| | 岡田和一郎 | “漢魏故事”考 | |
| | | | |
| 2016年6月18日 | 小野 響 | 前燕国家体制考 | 京都大学総合人間学部 |
| 2016年7月30日 | 猪俣貴幸 | 唐代宦官研究の現在—近年の先行研究整理と今後の可能性— | 京都大学総合人間学部 (中国中世研究者フォーラムと合同共催) |
| | 梁辰雪 | 中国中世の葬礼における后土祭祀 | |
| | 氣賀澤保規 | 中国中世史論の復権をめぐって | |
| 2016年9月19日 | 安永知晃 | 漢代における諸侯王の地位—武帝期を中心として— | 京都外国語大学 |
| 2016年10月8日 | 周皓夫 | 呉越国の経済開発について | 京都大学総合人間部 |
| | 松浦典弘 | 五臺山佛光寺の唐代の経幢 | |
| 2016年11月13日 | 陳冰妍 | 唐の『順宗実録』について | 京都外国語大学 |
| | 野口 優 | 後漢後半期より曹操期に至るまでの使者と節—都督制成立の前提 | |
| 2016年12月10日 | 赤羽 奈津子 | 【資料紹介】津観音大法院所蔵「職貢図巻」について | 京都大学総合人間学部 |
| 2017年 | | | |
| 2017年1月21日 | 猪俣貴幸 | 唐代の別廟—義宗廟・中宗廟の成立と背景— | 京都外国語大学 |
| 2017年2月11日 | 小野木 聡 | 唐後半期における侍御史知雑事とその人事 | 京都大学総合人間学部 |
| 2017年3月18日 | 千田 豊 | 唐代における皇太子号の追贈 | 京都大学総合人間学部 |
| | 伊藤侑希 | 南朝陵墓石獸の現在—南京・丹陽現地報告— | |
| 2017年4月15日 | 梁辰雪 | 『大唐陰陽書』に関する一考察—テキストの構成を中心に— | 京都外国語大学 |
| 2017年5月20日 | 岩田 森 | 前秦苻生政権の権力構造 | 京都大学総合人間学部 |
| 2017年6月10日 | 李雲龍 | 宋代例冊探微 | 京都外国語大学 |
| | 蔣曉亮 | 漢晋間書信程式的变化—以《右軍書記》為中心 | |
| 2017年7月29日 | 武紹衛 | 習鑿齒《與釋道安書》考釋 | 京都大学総合人間学部 |
| 2017年8月6日 | 小島浩之 | 唐代公文書の種類と様式—唐代公文書体系の考察— | 京都大学総合人間学部 (中国中世研究者フォーラムと合同共催) |
| | 李濟滄 | 六朝貴族研究における郷品と家格の学説史的検討 | |
| | 吳明浩 | 唐代財政史における「量出制入」の考察—研究史と基本史料の検討 | |
| 2017年9月9日 | 福原啓郎 | 魏晉心性史試論—郷里に対する意識を中心に— | 京都外国語大学 |
| | 李 航 | 韋后亞獻事件から見る唐代の禮制編纂についての一考察 | |
| 2017年10月14日 | 孫嘉寧 | 中国古代における政府の虎患対策について | 京都大学総合人間学部 |

| | | | |
|--------------|-------|-----------------------------|------------|
| | 蔡智慧 | 契苾何力の一族と唐前期の羈縻支配 | |
| 2017年11月11日 | 劉敬徳 | 朔方軍の解体と河中節度使の成立—8世紀後半期について— | 京都外国語大学 |
| | 傅 瑤 | 隋代の避諱状況—墓誌銘を中心として | |
| 2017年12月9日 | 西尾亜希子 | 新疆ウイグル自治区出土蔵文簡牘からみる「節兒」 | 京都大学総合人間学部 |
| | 市村導人 | 中国農書と知識人 | |
| 2018年 | | | |
| 2018年1月20日 | 猪俣貴幸 | | 京都外国語大学 |
| 2018年2月24日 | 小野 響 | | 京都外国語大学 |
| | | | |
| | | | |